

# 令和8年度生涯学習センター事業実施計画書

生涯学習課

## 目次

中央生涯学習センター	1
東生涯学習センター	2
西生涯学習センター	3
南生涯学習センター	4
北生涯学習センター	5
平石生涯学習センター	6
清原生涯学習センター	7
横川生涯学習センター	8
瑞穂野生涯学習センター	9
城山生涯学習センター	10
国本生涯学習センター	11
富屋生涯学習センター	12
豊郷生涯学習センター	13
篠井生涯学習センター	14
姿川生涯学習センター	15
雀宮生涯学習センター	16
上河内生涯学習センター	17
河内生涯学習センター	18

【所在地】宇都宮市中央1丁目1番13号 【電話番号】028-632-6331 【ファクス】028-639-7579  
 【開設】昭和44年4月1日  
 【対象区域】市域全体及び中央・東・西・築瀬・西原・昭和・錦・宮の原小学校の各通学区域



基本方針

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。  
 (ア) 変化する社会情勢や話題となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、誰もが学び活躍できるための社会を考える契機となるよう講座の充実につとめ、「学ぶ人」の支援を行う。  
 (イ) 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会を支える多世代との交流を深める場を提供することで、家庭・地域の教育力の向上を図る。  
 (ウ) 地域大学や専修学校、ボランティアスタッフと、専門知識や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。  
 (エ) 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用を努める。

★：令和8年度新規事業、◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
す① 地 域 住 民 の 推 進 学 習 意 欲 の 高 揚 と 生 活 の 向 上 に 資	◎金曜まなび塾	行政等が実施する活動や施策についての学習に加え、市民の生活課題になっている事柄や社会情勢の変化に対応した内容にし、企業と連携した講座を企画する。受講者数の増加を視野に入れたうえでICTの活用を含めた学習内容とする。また、中央生涯学習センターの立地を活かし、地域の伝統、文化・モノづくり・人づくりを学習することで、受講生の知識、識見の向上につなげ、宮に生きる価値向上のきっかけとする。また市民生活に入り込むデジタル化に対応するためICT講座を積極的に取り入れる。	市内在住・在勤の成人	7～12月	10回
	地域連携特別講座	ICTの活用も図りながら、多様化する地域課題の解決や情報共有の機会をさらに幅を広げ、中央生涯学習センター学区内の学校と連携できる企画をする。	市内在住・在勤の成人	3月	1回
	◎修道館アカデミー	多様化する地域課題の解決や、社会をとりまく情報や状況について学ぶ機会として、Vスタッフと連携を図りながら学習機会を提供する。また、ICTを活用した講座では、多くの方に参加してもらうための課題に即した工夫を重要視しながら、企画する。	市内在住・在勤の成人	6月～7月	4回
	いきいきシニアアップ講座	人生100年時代を迎え、より良い豊かなセカンドライフを送れるよう、学びあう人の輪の構築に努める。超高齢社会に受講生が生きがいを保ちながら生活するための素材・素地として、健康づくりや趣味・教養に幅広く興味を持つ学習機会を提供する。またセカンドライフをより充実させるICTライフハックの充実にも力を入れる。	市内在住の65歳以上の一般成人	1月～3月	5回
	スマホ基礎講座	デジタル機器使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び利用技術の向上を図る。	市内在住者	8月～3月	2回
連② 携 家 ・ 庭 協 力 育 し 支 た 援 教 の 育 活 実 動 と の 学 校 推 進 や 地 域 と	◎子育て広場	子育て世代の悩みやニーズを捉えた講座を実施するため、子育て相談員の配置や、親子同士の交流の場を拡充し、気軽に情報が得られる環境を整え、家庭教育の問題解決や支援に繋げる。また絵本の読み聞かせをプログラムに取り入れ、月に1度読み聞かせボランティアが実施している「おはなしひろば」の周知をし、読書活動を推進するきっかけづくりとする。さらに、保育科の学生ボランティアに運営補助を依頼し、充実を図る。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～12月	6回
	パパもママもはくはく子育て	子育て情報交換の場を提供するとともに、父親に参加してもらうことで育児の大変さを理解し、母親の気持ちに寄り添うきっかけをつくる。母親の育児ストレス軽減やリフレッシュできるような機会を提供するなど、家庭で楽しめるプログラムを提供する。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	6月～12月	2回
	親子のワクワク体験講座	教育が多様化する現在、子ども達に日常生活で体験できない内容や体験の機会を創出し、参加者同士の交流の更なる促進を図り、親子の絆を深めていけるよう努める。また、図書室と連携し、本への関心を持つきっかけとなるプログラムを企画する。	市内在住の小学生とその保護者	7月～8月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
つ座③ な と 地 域 学 域 を 理 解 し た 解 成 を 果 実 促 進 を 進 充 活 す 実 動 に 講	地域応援講座	地域の持つ魅力や人材を探るきっかけづくりに関連する企画や、地域の課題解決や活性化に資する内容を取り入れることで、地域づくりの情勢につなげる。また、国際交流の理解に繋げられる出前講座や地域企業との連携、学んだ成果を生かし、活動を継続できる講座を企画する。	各地域在住者	4月～3月	地域で2回
	★錦地域 かがやき講座	地域の教育力向上や地域の主体的なまちづくり活動や地域課題の解決に取り組むきっかけづくりとする。	地域在住の成人	未定	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人(二十歳)	1月	1日
基動④ 盤、持 の交 流 強 流 的 化 を に 支 援 す 住 民 地 域 学 教 育 や の 活	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、日ごろの学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市中今泉3丁目5番1号 【電話番号】 028-638-5782 【ファクス】 028-638-1171  
 【開設】 昭和53年4月1日 【移 転】 平成22年4月1日  
 【対象区域】 今泉・峰・泉が丘・石井・御幸・城東・陽東・御幸が原小学校の各通学区域



基本方針	
<p>東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。</p> <p>(ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学ぶ楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。</p> <p>(イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、親同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。</p> <p>(ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。</p>	

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資① す地 る域 事住 業民 の推 学 進 意 欲 の 高 揚 と 生 活 の 向 上 に	ふれあい塾	様々な課題についてグループワークを行いながら考えるとともに、受講生同士の交流を深める。	市内に在住か通勤通学している成人	5～12月	8回
	東雲塾	高齢者が年齢にふさわしい社会的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。	市内在住・在勤の65歳以上の方	6～1月	6回
	おとなの学び講座	現在を生きていく中で起こっているさまざまな課題を取り上げ、それらの問題を掘り下げて理解する中で、解決するための考え方やノウハウを学んでいく。	市内在住・在学・在勤の18歳から	11月	2回
	働き世代講座	仕事や子育てで忙しい世代を対象に、現代の課題や自己実現に取り組み活躍している人を講師として講話やワークショップなどを行い、これからの生き方や働き方について一度立ち止まって考える機会を提供する。	市内在住・在学・在勤の18歳～50歳の方	9月	1回
	スマホ基礎講座	デジタル機器への使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び利用技術の向上を図る。	市内在住者	8月～3月	1回
連② 携家 ・庭 協教 力育 し支 た援 教の 育活 実動 との 学推 校進 や地 域と	親子でDoing	様々な体験を通して、親子の絆を深める。地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。	市内在住の小学生とその保護者	7～8月	1回
	すくすく子育て講座	季節の行事や体操・音楽鑑賞などを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育み、健やかな子育てができるよう支援する。参加者同士の交流をはかり仲間づくりを促す。また、現代の子育てにおける課題を踏まえ、子育てに必要な知識の学習やレクリエーション活動を通して、健やかな子育てができるよう支援する。	市内在住の1～3歳児とその保護者。※保護者のみの講座もあり	5～12月	7回
	お仕事！未来体験サマースクール	さまざまな職種のプロを講師に迎え、学校では学べない視点で、仕事の面白さ・楽しさを学ぶ。	市内在住の小学4～6年生	8月	3回
	親子で学ぼう作文の書き方講座	書く力をつけて、自分の考えを文章に表現することの楽しさを知る。	市内在住の小学3～4年生	7月	2回
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動する にるつ 講な座	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持 の交統 強流的 化をに 支地 援域 する住 る民地 域学 教育 育の活	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般（地域住民）	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市西一の沢町17番32号 【電話番号】028-648-7480 【ファクス】028-648-8241  
 【開設】昭和59年4月1日  
 【対象区域】富士見・桜小学校の各通学区域及び明保小学校通学区域のうち鶴田町の区域



**基本方針**

「令和8年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、生涯学習及び市民活動の拠点として、多様な学習機会の提供やまちづくり活動を支援するとともに、ボランティアなど地域で活動する団体と連携も図りながら、学んだ成果を地域に還元できる機会の提供に努める。

(ア) 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座、「生活課題の解決」に資する講座を実施する。

(イ) 地域の人々と子育て世代の親やその子どもたちが交流する機会、次世代を担う青少年と子育て世代の親子が交流する機会、また子育て世代の親同士が交流する機会を充実させた「参加交流型講座」を学校や地域と連携を図りながら実施する。

(ウ) 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用促進を図るため、地域の魅力を再認識し愛着を育む講座や、学んだ成果を活かし、地域活動や交流の促進につながる講座を実施する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
生①活地域の域向上にの資学習する意欲業の高推進と	シニア快活！元気講座	シニア世代に有用な知識を深め、様々な活動を通して受講者同士の仲間意識を高めるとともに、生きがい学習の場とする。グループ活動やディスカッション（ワークショップ）を取り入れ、参加者同士の交流を図り、意見や共感することで、社会的なつながりをつくるきっかけとする。	60歳以上の方（市内在住・在勤）	6～11月	6回
	西楽アカデミー	社会生活や文化などのテーマを中心に、楽しみながら実践的なスキルの習得や学びへの意欲向上を図る。また、体験や創作活動を通して、受講者同士の交流、新たな趣味につながるきっかけとする。前期はデジタルデバインド関連講座3回、後期は日本の伝統工芸（創作体験）3回。	一般成人	6～12月	6回
	クールシェアコンサート	演奏会を通してより多くの市民に生涯学習への関心を持ってもらう機会とする。	18歳以上の人（市内在住か通勤通学）	7月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	未定	2回
連②携家庭協教力育し支た援教の育充活実動と学校推進地域と	すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう支援する。また、子育ての知識・技術を身につけ、家庭の教育力の向上を図る。父親の参加や母親のリフレッシュとなるような講座を企画する ※土曜日開催（1回）託児などを検討	1～3歳の乳幼児とその親	6～11月	6回
	親子トライ&ゴー	工作など様々なアクティビティを通し親子の絆を深めながら、生活に役立つ知識や子どもの心を育む技術を学習・習得することにより家庭の総合的な教育力の向上を図る。前期は、夏休みの宿題の参考になるよう工作等の講座を企画する。後期は多文化共生や偉人について等楽しく体験しながら学ぶ。※前期2回（夏休み期間中）、後期2回	小学1～3年生とその保護者（市内在住・通学）	7～12月	4回
	◎わくわくサマースクール	夏休みを利用して普段の学校生活では経験できない体験学習等を行い、子どもの好奇心や想像力、思考力を培う。また他校の仲間との交流を深めると共に、地域の施設を活用した館外学習を行い、社会性育成を図る。	小学4～6年生（市内在住・通学）	7～8月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
を③活地域に理つ解なけける進仕する組み講座と学んだ成果	地域コミュニティの促進（富士見）	地域のニーズに沿った課題解決や地域住民のコミュニティの促進を図る。	富士見地域住民	未定	1回
	地域の歴史（桜）	宇都宮の歴史の中で、自分達の住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への理解を一層深め、愛着心を高めることで、まちづくりの更なる推進を図る。	桜地域住民	10～12月	4回
	持続可能なまちづくり（明保）	明保地区の地域資源を再確認し、活用していく方法を考えとともに、地域の課題解決を目指す。地域住民の学びの場とする。	明保地域住民	未定	1回
	◎宇都宮再発見！	博物館・埋蔵文化センターや地域の知的・人的資源などを活用しながら、郷土に対する理解を深める。栃木県および宇都宮の遺跡や出土品について学び、宇都宮の古代国家について興味、関心を高める。	18歳以上の人（市内在住か通勤通学）	6～10月	4回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	各1日
の援学④強学習持化するや統地域動的に教、地育交の流住基を民盤支の	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じて具体的な学習活動へつなげるとともに、相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決に向けた支援などを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市江曾島2丁目4番23号 【電話番号】 028-645-0006 【ファクス】 028-659-9953  
 【開設】 昭和46年4月1日  
 【対象区域】 陽南・陽光・緑が丘小学校の各通学区五代・新田・姿川第一小学校の各通学区の一部



基本方針

「令和7年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや地域及び全市的な課題に応じた学習支援をするとともに、地域の学習情報拠点として地域団体等と連携し情報の発信や地域で活躍できる人材の育成を図る。  
 (ア) 地域の特性や課題及び社会的に関心の高い課題に応じた学習支援を行い、積極的に地域まちづくり活動に参加する人材の育成に取り組む。  
 (イ) 増加する高齢者の健康を保ち生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、豊かで美りある生活設計のための講座など、幅広い世代を対象に多様な学習の提供を図る。  
 (ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくり活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
る① 事地 業域 の住 民推 進の 学 習意 欲の 高揚 と生 活の 向上 に資 す	◎シニアセミナー南 悠塾	シニア世代の受講者が、学びを通して交流を図り教養を深めることで、充実した日々を送る手助けをする。	市内在住、通勤の60歳以上の 人	6月～ 12月	5回
	みや魅力講座	宇都宮市の歴史や文化、地域資源など本市の魅力をテーマとした内容について学ぶ。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	8月～ 9月	3回
	健康講座	健康について様々な角度の視点から考え、健康を保つための知識・運動を学ぶ。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	5月	2回
	宇都宮再発見講座	映画・TVドラマのロケを様々な角度、多角的な視点でとりあげ、宇都宮市の魅力や歴史などについて紹介する。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	7月	2回
	シニア向けプログラ ミング入門講座	プログラミングを学び、ロボカムを動かす操縦体験を行う。	市内在住、通勤の60歳以上の 人	8月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住の スマホ初心者	9月・ 2月	2回
た② 教家 育庭 活教 育の 支推 援進 の充 実と 学校 や地 域と 連携 ・協 力し	すくすく子育て応援 講座（前期）	親子が楽しみながら触れ合い、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら交流を図る。	乳幼児（首すわり～12ヶ月 後）とその保護 者	5月～ 7月	4回
	すくすく子育て応援 講座（後期）	親子で遊びや運動をすることでふれあいを深め、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	市内在住の2～3 歳児とその保護 者	10月～ 12月	3回
	プログラミング入門 講座	小学校で必修科目となったプログラミングの基礎を学び、創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。	市内在住の小学 生	8月	2回
	夏休み小学生講座 ①（環境出前講座）	小学3～6年生の児童が、他の学区の児童と親睦を深めながら学び、普段学べない学習の支援をする。	市内在住の小学 3～6年生の児童	7月	1回
	夏休み小学生講座② （宇都宮地方気象 台）	小学4～6年生の児童が、親子で社会科見学をし、気象台の仕事、気象についての知識等を学ぶ。	市内在住の小学 4～6年生の児童	8月	1回
魅力ある学校づくり 地域協議会などの活 動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
組をる③ み活講 地の 動座 域充 つ学 解 なん を げだ 促 る成 進 仕果 す	宇都宮再発見講座	映画・TVドラマのロケを様々な角度、多角的な視点でとりあげ、宇都宮市の魅力や歴史などについて紹介する。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	7月	2回
	二十歳を祝う成人の つどい	二十歳（成人）が地域の人とともに二十歳を祝う成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ繋がる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和8年度成人 （二十歳）	1月	1日
域や④ 教活 持 育動 統の 的 基交 に盤 流地 のを 域強 支住 化援 民 すの 学 地習	南生涯学習センター 文化祭	南生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体等が一致協力して、日頃の活動成果を発表することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター 登録団体、地域コ ミュニティセンタ ー登録団体	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市若草3丁目12番25号 【電話番号】028-621-7745 【ファクス】028-622-7093  
 【開 設】昭和57年4月1日  
 【対象区域】戸祭・細谷・宝木・西が岡・上戸祭小学校の各学区



基本方針

市民の最も身近な地域の学習と活動の拠点として、多様な学習機会や学びを通して、人々がつながり学び合うことができる機会の提供、さらには、地域特性や地域資源を活用した講座やイベントなど、以下3点を基本方針とし実施する。  
 (ア) 学び楽しさを実感し、個人の成長や生きがいづくりに繋がる講座、子育て世代の親同士や子ども同士の交流機会を図る参加交流型の講座を開催する。  
 (イ) 地域や学校、サークル団体等と協働・連携した文化祭や団体活動に結び付く参加型体験型事業を実施する。  
 (ウ) 市民が学習しやすく、様々な年代の地域住民が交流・活動する場として活用できるよう、情報提供や環境整備に努める。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
す① る地 事域 業住 の民 推の 進学 習意 欲の 高揚 と生 活の 向上 に資	◎北洲塾	生きがいづくりを目的に幅広い分野の知識を学び、様々な学習を通して受講者同士の交流を深め、地域社会への参加の輪を広げる。	65歳以上の市民	6~12月	6回
	聴いて読む名作	専門的技術を有する講師の朗読を鑑賞し、名作をより深く味わうとともに、多様な朗読の世界に出会う機会を創出する。	18歳以上の人 (市内在住か通勤通学)	10月	1回
	◎和文化入門講座	和文化を楽しく学び・体験することを通して日本文化の粋に触れ、和の心をもったコミュニケーション力を養う。	18歳以上の人 (市内在住か通勤通学)	11~12月	6回
	女神塾	内面と外見の女性の美しさについて学び、自分自身を見つめる時間を持つことにより健康を保つ。	18歳以上の人 (市内在住か通勤通学)	12月~1月	2回
	★子育てマネー講座	育児休業中等の親を対象に、子育てに係る費用を知り、家族のマネープランを考えることにより、今後のライフプランを見直すきっかけとする。	子育て中の親	9月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	9月	2回
携②・ 家協 庭力 教し 育た 支授 育の 活助 実の 推学 進校 や地 域と 連	◎親子自然探検隊	地域の未来を担う世代(子育て世代とその子ども)が、地域の自然(本市の中心市街地に立地する戸祭山緑地)をフィールドに、専門家の指導のもと、身近な自然といのちの繋がりについて学び、その緑地を保全する活動を体験することで、地域愛を深める。	小学生以下の子 どもとその保護者	5~1月	5回
	子育てババママ応援講座	未就学児を持つ親への子育て支援を行う。専門的知識を有する講師の指導を受けながら子育てに必要な知識を学ぶとともに、親子の交流や仲間づくりを促す。	1歳~3歳位の 子どもを持つ保 護者	6~9月	3回
	夏休み親子でチャレンジ	親子と一緒に食育等を学び、それらの体験を通じて親子の絆を深めると共に、参加者同士の交流を図り、社会性の拡大を図る。	小学1年生から 3年生の子 どもとその保 護者	7~8月	2回
	冬休み親子でチャレンジ	親子と一緒に体験活動を行い、互いを認め合い尊重し合いながら親子の絆を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、社会性の拡大を図る。	小学1年生から 4年生の子 どもと保 護者	12月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
げと③ る学 地仕 ん域 組だ 理 み成 解の 果を 充を 実活 進 動す に る つ講 な座	サークル活動を体験してみよう	生涯学習サークル活動に関心のある方や未経験でも気軽に参加しやすい環境を提供することにより、活動への興味・関心を高め、センター利用団体への加入促進及び活動の活性化を図る。	18歳以上の人 (市内在住か通勤通学)	2~3月	5回
	◎小学生夏休み体験講座	小学生と大学生の多世代交流を促進するとともに、参加者同士の交流を図り社会性の拡大を図る。作品作りを体験することで、豊かな人間性を育む。	小学4年~6年生	8月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人 (二十歳)	1月	1日
る習④ 地や持 域活 続教 動的 育、に の交 地基 流域 盤を住 の支 民強 援の 化す学	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センター対象地域内における各種団体と北生涯学習センターが一体となって諸事業を展開することにより、生涯学習の推進並びに地域文化の向上発展、連帯意識の高揚を図る。	北生涯学習セン ター対象地域団 体、利用団体及 び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市下平出町158番地1 【電話番号】028-660-1964 【ファクス】028-689-2814  
 【開設】昭和25年1月26日  
 【対象区域】平石中央・平石北小学校の各通学区



基本方針

平石地区においては、少子高齢化の進行、特に高齢化が顕著であるとともに、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化などにより、地域活動の担い手の固定化や若い世代の担い手が少ないことなどから、地域活動の活性化や新たな人材の発掘・育成が必要な状況である。  
 このような現状を踏まえ、子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活を送り、学んだ成果が地域活動への参加や次代を担う地域リーダーの育成に結び付ききっかけとなるよう、自助・共助の理解を育むとともに、交流による仲間づくりや、LRT、地域内交通、東部総合公園（令和8年3月供用開始予定）の利活用など、身近な社会環境の変化をとらまえて、新たな地域の魅力発見・体験をとらまえて、郷土愛を醸成するなど、地域活動の活性化と若い世代の担い手を育成していく。  
 東部地区における保健福祉の拠点として、地域住民が生活していくうえで多様性・複雑性から表れる支援ニーズを的確に捉え、人と人とのつながりや参加の機会を生み育む多様な活動を通して、重層的な支援に結び付けられるよう、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携し、地域住民の健康づくりや子育てに関する講座など、特色ある事業を積極的に展開していく。  
 地域住民がICT利活用の恩恵を享受できるように、参加者の年代やレベルに応じた講座や発表の機会を創出するほか、地域企業等を魅力ある地域資源として相互連携を図り、デジタル活用や地域特色を活かした文化・芸術・スポーツ等の振興を推進していく。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
業場① のど地 推生域 進活住 の民 向の上 学に習 資意 す欲 の事高	◎きらきらセミナー	幅広い世代が交流し、学びをとおして個々の教養を深め心身の心の豊かさに繋げる。	市内在住・在勤の成人	5～2月	5回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	未定	3回
携②・家 協庭力 教し育 た支 援教 育の活 充動実 の推 進校 や地 域と 連	親子の広場「はくはく」	共働き世代の乳幼児親子（父子・母子）が参加できる機会を提供する。特に、父子が参加しやすいよう、土日開催の特別講座を実施する。	概ね8か月から3歳未満の乳幼児とその保護者	4～3月	19回
	わくわく教室	様々な体験活動を通して郷土愛や生きる力を育む。	地域内の小学生	7～8月	3回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。地域コーディネーターとの意見交換を踏まえ、地域・学校・家庭の協働事業の連携強化を促進し、安心・安全で魅力ある学校づくりを推進するための支援を行う。	地域団体	通年	随時
充だ③ 実成地 果域 を理 活解 動を に促 つ進 すす げる 講 仕組 とみ 学 のん	◎ひらり発見	地域資源・魅力の発見・掘り起こしを通じて、地域情報・課題の共有を図り、気づきを促し、まちづくりの活性化を図る。	市内在住・在勤の成人	6～1月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持 の交 統流 強的 化を に支 援域 す住 る民 地の 域学 教育 やの活	平石生涯学習センター文化祭	小学生の作品展示や、平石生涯学習センター利用団体による学習成果を発表することで、文化活動や生涯学習を推進する機会とする。また、参加することにより、地域住民との連帯意識の高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	
	学習相談	市民ニーズに応じた学習活動へのつなぎや支援を迅速に行うほか、相談者の活動に関する課題や相談内容について助言・支援を行うなど、多種多様な分野の学習が持続的に学習できるよう取組を強化する。	全市民	通年	随時

【所在地】	宇都宮市清原工業団地15番地4	【電話番号】	028-667-5696	【ファクス】	028-667-9062
【開設】	昭和26年8月1日	【施設複合化】	平成3年4月1日		
【対象区域】	清原中央小・清原南小・清原北小・清原東小学校・ゆいの杜小学校の各通学区				



**基本方針**

清原地区は、ゆいの杜地域を中心に新たな居住者が増えており、転入者の地域コミュニティへの参加やわがまち意識の醸成が課題となっている。さらには、ライトライオンを生かした地域の観光振興や活性化を推進していくため、次世代のまちづくりを担う人材の育成が不可欠である。このようなことから、まちづくりの推進力となる人材育成に資する講座を開催するとともに、オンラインを積極的に活用し、幅広い世代が講座に参加しやすい環境整備を図る。

○住民が地域の魅力を再認識し愛着を深めるとともに、地域の観光振興や賑わいの創造に携わる人材の育成につながる講座を展開する。  
 ○子育て世代の不安解消や地域・家庭の教育力向上を図るため、地元大学や地域在住の専門家などとの連携により、子育て世代や子育てに関わる人材のニーズに対応した事業を展開する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
の① 向地上域に住資民する学習意欲の推進と生活	◎青少年指導者・育成者研修会	地区内の青少年育成協議会及び子ども会育成会連絡協議会などの関係者が青少年の育成における自分達の抱える課題等話し合い、専門家から学ぶことにより解決の糸口を見つける。その学んだスキルを各子ども会やPTAにおける人材育成につなげる。	青少年育成協議会、子ども会育成会連絡協議会など青少年育成関係者	10～12月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	8・2月	2回
と② 連家庭・教協育力支援助たの教育実活と動学の校推や進地域	ふれあい子育て広場	親子のふれあいを通じ、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、子育て世代の不安解消を図り、生き生きとした親子関係を育む。作新学院大学との連携により、専門的な学習内容を提供するとともに、受講者がオンラインか対面を選べるようにするなど、学習機会の充実を図る。	乳幼児（0～3歳児）とその保護者	6～12月	6回
	チャレンジ遊び塾（農業収穫体験）	日常生活では体験できない子ども達の豊かな感性と創造性・協調性を育むとともに、食と農の理解促進と自然の大切さ・素晴らしさを学習する。	清原地区内小学生	8月	1回
	企業体験教室（レンズ工作教室）	清原工業団地の企業との連携による講座を開催し、「日本のものづくり」の技術や、日本を代表する企業が地域にあることを認識させ、子ども達の郷土の誇りと愛着を育む。	清原地区内小学校3年～6年	8月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした特色ある教育活動に取り組む団体や学校と地域の交流事業などを支援する。	地域団体	通年	随時
げと③ る学地仕ん域組だ理み成解の果を充を促実活進動するつ講な座	清原の魅力を発信しよう!!	地域住民が地区の歴史・文化や農産物などの地域資源の魅力を幅広く学び、わがまち意識の醸成を図るとともに、SNS等を活用した情報発信や、新たな賑わいの創出に取り組む機運を育む。	清原地区内在住及び通学通勤する中学生以上	9～12月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持の交統強流的化をに支地援域する民地の域学教習育の活	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日頃の成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	生涯学習センター利用団体及び地区内小・中・高・大学生等	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市屋敷町576番地1 【電話番号】028-656-6452 【ファクス】028-656-7702  
 【開設】昭和29年9月25日  
 【対象区域】横川中央・横川東・横川西小学校の各通学区域と瑞穂台小学校通学区域のうち、さるやま町及び下栗町の区域



基本方針

横川地区においては、地域まちづくり協議会をはじめとした各種団体が中心となり、様々な活動を展開しており、また、40歳未満の年代が半数近くを占めるなど、若い世代の割合が比較的高い状況にある。  
 また、昨今の少子・超高齢化や核家族化の進展に伴い、地域コミュニティの希薄化など様々な課題が生じており、地域の連帯感の醸成や地域を担う人づくりが急務となっている。  
 このようなことから、住民自らが地域に目を向け、地域の課題に気づき、解決に向けた契機とするための講座、デジタル技術の活用が図れるようにするための講座や女性の活躍に資する講座など、青少年や子育て世代、高齢者など、幅広い世代を対象に、学ぶことの楽しさや仲間づくり、生きがいづくりにつながる講座を実施し、学んだ成果を活かして地域で活動する人材の育成や、家庭・地域の教育力の向上に結びつくような事業を展開する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資の① す高地 る場域 事と住 業生民 の活の 推の学 進向習 上意 に欲	◎ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を図る。	横川地区の60歳以上の住民	6～11月	5回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	9月1月	2回
	★デジタルと暮らし	社会全体のデジタル化にあわせ、スマートフォンやタブレット端末などを活用し、学び、体験することで、市民のデジタルへの興味・関心の高揚と学習機会の充実を図る。	市内在住者	6月	1回
と② 連家庭 ・教協 育力支 し援た の教育 実活と 動学の 校推や 進地域	親子のびのび講座	就園前の幼児期に、体操やレクリエーション等を通して、親子のスキンシップを深め、親子双方の育ちを支援するとともに、同じ子育て世代同士が知り合う場や母親のライフデザインを考える契機を提供する。	概ね2～3歳児と保護者	7～12月	5回
	夏休みワクワク体験教室	児童が、同年代の子ども達と「ものづくり」などの体験活動を通して仲間意識を育みながら、創意工夫する力を身に付ける講座を実施する。	横川地区内の小学生	7～8月	3回
	子どもフェスタ	中高生ボランティアや地域の高齢者とともに、スポーツや各種団体による昔遊びなどを催すことにより、次代を担う子どもたちの健全育成を図り、地域住民の連帯感を高める。	横川地区内在住の未就学児・小学生・中学生	9月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
仕③ 組地 み域の 理充解 実を促 進する 講座と 学んだ 成果を 活動に つなげ る	まるごと横川	地域学講座として地元横川の魅力などについて学ぶことを通して、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図ることで、人材育成や地域ビジョンの推進につなげる。	横川地区に居住又は在勤者、地区内自治会長、各種団体長、ビジョン推進関係者等	10～11月	2回
	大好きヨコカワ	横川地区のまちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用につながるよう、地域活動参画の契機となるような内容の講座を実施する。	地区内に通学する小学生と保護者等の若年世代の親子	1月	1回
	★防災における女性の役割	災害時における避難所での女性の役割や女性への対応、防災備品や最新の情報などを聞くことで、参加者が防災意識を高め、各家庭での取り組みに活かしていきます。	地区内の主に女性が活動する団体	12月	1回
	ふれあいコンサート	音楽活動を行っている生涯学習団体、横川中学校生徒による合唱や吹奏楽の演奏、出演者と参加者が一緒に歌うなど相互交流を図ることにより、地域住民の一体感や連帯感の高揚を図る。	横川生涯学習センター利用団体、地区内の小中学生及び各種団体、一般市民	2月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として、地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
育活④ の動持 基、統 盤交的 の流に 強を地 化支 援住す るの地 学域習 教や	横川ふれあいまつり（文化祭）	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上や生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	横川生涯学習センター利用団体、地区内の小中学生及び各種団体、一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市下桑島町1030番地1 【電話番号】 028-656-4250 【ファクス】 028-656-7704  
 【開設】 昭和26年4月1日 【施設複合化】 平成4年4月13日  
 【対象区域】 瑞穂野北・瑞穂野南小学校の各通学区と瑞穂台小学校通学区のうちさるやま町及び下栗町を除く通学区



**基本方針**

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となり様々な「まちづくり活動」を展開している。当地域は、大規模な住宅団地の形成により子育て世代が多く居住していることから、子育て支援や青少年の健全育成を着実に推進する必要がある。その一方で、高齢化や核家族化の進行、さらには新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活様式の変化などにより、地域コミュニティの希薄化も目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきている。こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学ぶ人を増やし、学んだ成果が地域活動に結びつくきっかけとなる事業の充実を図るとともに、地域課題解決や社会の変化に対応するため、デジタル技術を活用した講座等を展開する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
進上欲① にの地 資高域 す揚住 ると民 事生の 業活学 のの習 推意向	女性のための大人の学び講座	健康や趣味など、女性が参加しやすい講座を開催することで、継続的な「学び」へのきっかけづくりと参加者同士の交流を図る。	全市民	10月～3月	2回
	スマホ講座	スマホの操作を学んで、日常生活を便利にするため、必要な知識・技術を身につける。	全市民	12月	1回
	スマホ基礎講座	スマホの基本操作を学んで、日常生活を便利にするため、必要な知識・技術を身につける。	全市民	8月	1回
教② 育家 活庭 動教 の育 推支 援の 充実 と学 校や 地域 と連 携・ 協力 した	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得を促すとともに子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	1歳半から就園前までの子と保護者	6～10月	5回
	はっぴー子育て講座	乳児期の大切な時期に親子のスキンシップや学びを通して、家庭における子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児期の子とその親	7月	2回
	少年ふるさと教室	体験活動を通して、青少年の育成と資質向上を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	5～1月	2回
	◎親子チャレンジ教室	親子でチャレンジすることにより絆を深めるとともに、体験活動等を通して青少年の育成を図る。また、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。	瑞穂野地区内に居住する青少年の親子	8～12月	3回
	リーダー講習会	地区内の6年生を対象に、宿泊研修を行い、他校の仲間と交流を図るとともに、体験活動を通してリーダーとしての資質向上と育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	8月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
つ座③ など地 げ学域 るん理 仕だ解 組成を み果促 のを進 充活す 実動に 講	地域学「みずほの」	地域の特性や歴史、文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	全市民	12月	2回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳（成人）が地域の人とともに二十歳を祝う成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ繋がる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
盤動④ の、持 強交統 化流的 をに支 地援域 す住る 民地 の域学 教習育 やの活 基	【みずほのフェスティバル】 瑞穂野生涯学習センター文化祭 (同時開催：農業祭・福祉まつり)	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示等の生涯学習の推進及び特色ある地域文化の向上発展、地域による主体的な地域づくりの推進、並びに地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人等・センター利用団体	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市大谷町1059番地5 【電話番号】 028-652-4794 【ファクス】 028-652-5570  
 【開設】 昭和24年10月17日 【施設複合化】 平成6年4月1日  
 【対象区域】 明保・城山中央・城山西・城山東小学校の各通学区



**基本方針**

第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心に沿った多様な学習活動への支援を継続するとともに、地域主体のまちづくりを推進するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。  
 また、城山地区の豊かな自然と歴史ある地域資源を活かしその魅力を再認識できる講座や、災害対応など地域が抱える課題に対応するための講座を実施し、学習した成果を地域活動に生かすことができる地域の人材育成はもとより、家庭・地域の教育力の向上や、地域全体で子どもの成長を支える環境づくりに取り組む。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
上①に地域資源を住む民の事業の学習推進意欲の高揚と生活の向	ヒトマチづくり	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。	城山地区防犯会、新任自治会長	7月	1回
	いきいきセミナー（スマホ基礎講座・LINE使いこなし講座）	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。	城山地区在勤在任、在勤している「スマートフォン初心者」等	6～2月	3回
	◎陶芸・稲刈り体験講座	地域の人材や資源を生かして人との交流の機会を提供する。	小学生およびその保護者	7～9月	2回
	科学体験教室	子どものころから科学的なものの見方や化学現象の仕組みを学習する。	小学3～6年生	7月	1回
	スマホ講座	デジタル化の推進に向け、デジタルデバイドの解消及びデジタル機器の利活用として、スマートフォンの基本操作や安全な利用方法を学ぶ	スマートフォンの初心者、市内に在住又は勤務している者	未定	1回
し学②た校家教や庭育地教活域育動と支の連携推進の進・充協力と	ともそだち広場	乳幼児とその保護者が、季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、親同士が情報交換や情報を共有しながら、親子共々成長していく過程を支援していく。	0歳～3歳児程度の乳幼児とその保護者	5～12月	7回
	親子でにこにこクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、季節の野菜を食材とすることで、季節を感じる豊かな心を育む。	小学3～6年生とその保護者	7月・12月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
げと③る学地域組だ理み成解の果を充を促実活進動するにつ講な座	◎しろやま地域学	豊かな自然や文化財などの地域資源を知ることで、地域の魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、郷土愛の醸成と次世代に継承するための住民意識の高揚を図る。	学校関係者等	8月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域の人と「成人のつどい」を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域への感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
域や④教活持育動続の、的基交に盤流地のを域強支住化援民する学地習	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体、地域内小・中学校、県立盲学校、地域団体、一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。合わせてメンバーの高齢化等により活動が停滞している団体の活性化につながる支援を行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市宝木本町1868番地1【電話番号】028-665-2942【ファクス】028-665-7225  
 【開設】昭和25年7月20日  
 【対象区域】市域全体及び国本中央・国本西・晃宝小学校の各通学区域



基本方針

地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」、「家庭や地域の教育力向上」、「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。  
 (ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域を学ぶ講座を継続的に開催することで、地域の良さを再認識し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域に還元できる人づくりを目指す。  
 (イ) 地域と連携し、防災に関する講座を開催することで、災害時に適切な対応ができるようにするなど、地域の安心・安全な生活を支えることができる人材の育成に繋げる。  
 (ウ) 地域と家庭・学校等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上を図る。  
 (エ) サークル活動の支援及び趣味・教養・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通して、地域の課題解決に役立てるとともに、地域の方々の絆を深めるための交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事場 業と 域の 生住 推活 民進 のの 向学 上習 に意 資欲 すの	くにもと元気アップ講座	地域の人々が、日々元気で活気のある生活が送れるよう、地域の人々の興味・関心ある活動を行うことで、健康増進を図るとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	国本地区近隣在住の成人	7~8月	2回
	◎地域生き生き教室	地域から要望があった、地域の課題解決に役立つ講座を開催することで、国本地区の人が安心・安全かつ生き生きとした生活を送れるようにするとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の成人	8月	1回
	スマホ講座	デジタル化の推進に向け、デジタルデバイドの解消及びデジタル機器の利活用として、スマートフォンの基本操作や安全な利用方法等を学ぶ	スマートフォンの初心者、市内に在住又は勤務している者	未定	1回
連② 携家 ・庭 協教 力育 し支 た援 教の 育充 活実 動と の学 推校 進や 地域 と	親子ワクワク教室	親子でのさまざまな体験等を通して、子育ての悩みを解決するための知識を習得するとともに、同世代の親子と触れ合い情報交換することで、家庭や地域内での教育力の向上に役立てる。また、保健師の講話を聞くことで、子育ての環境をより充実できるように、子どもと保護者それぞれの健康管理について学ぶ。	市内在住の未就園児とその保護者	6~12月	6回
	夏休みチャレンジ教室	夏休みに、普段できない製作や実験などを体験するとともに、学年や学校を超えた交流と仲づくりの場を提供する。	地区内の小学4年生~6年生	7・8月	2回
座③ など 地げ 学域 るん 理仕 だ解 組成 をみ 果促 のを 進充 活す 実動 るに 講	くにもとyou.遊.club	地域で活躍する方を講師に迎え、将来を担う子どもたちに地域の良さ、食の大切さについて再認識してもらい、郷土愛の醸成や地域の活性化のきっかけ作りとする。	地区内の小学生	1月~2月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時
域や④ 教活 持育 動続 の、 的基 交に 盤流 地の を域 強支 住住 化援 民す の学 地習	国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体同士の交流を図るとともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体、地区内小中学校及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや、相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市徳次郎町80番地2 【電話番号】 028-665-1663 【ファクス】 028-665-7226  
 【開設】 昭和24年12月 1日  
 【対象区域】 富屋小学校通学区



基本方針

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会が中心となり地域主体の事業が活発に展開されており、今後も継続して「住民主体のまちづくり」を推進していくためには、地域を担う人材の育成が、一層求められている。  
 こうしたことから、令和7年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、地域資源の活用や課題解決に向けた取り組みの契機とするための地域学講座などへの参画を通して、地域社会を支える「人づくり」の推進につながる事業を展開する。  
 また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、子育て世代の親子を対象とした特色ある事業を展開する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事業と地域の 生活推進の 向上に意欲 する	シニア講座	デジタル化など、シニアを取り巻く環境が変化している中、シニアがいつまでも元気で心豊かに過ごせるよう、仲間づくりや生きがいづくりなどの支援を図る。	地区内の60歳以上の成人	6～12月	2回
	とみやライフアップ	富屋地区住民への教養、学習の場の提供を通して、地域のネットワークを広げるとともに、住民の力で地域力アップを図る。	富屋地区住民	6～12月	3回
教校② 育や家庭 活動域 の推進 連携の 充実と 学習	タコづくり講習会	子どもたちの遊びの主流がゲームになっている現代において、地域の伝統的な遊びである凧あげを自ら作成することにより、豊かな心と想像力を育むとともに、下野凧を後世に伝える。	富屋小学校児童	6～12月	2回
	親子ふれあい教室 「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士とのネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	就園前の乳幼児とその保護者	6～12月	3回
	魅力ある学校づくり 地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
活③ 地域に 関心 をもち 理解を 促進 する 講座 の実 施と 学 んだ 成果 を	◎とみや魅力発見 ガイド養成講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。	富屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6～12月	5回
	とみや再発見	富屋小学校に学ぶ児童が、自分たちの住んでいる地区の自然や歴史、産業などについて自ら調べ、学習能力を高めるとともに、地域の素晴らしさや魅力を知り、郷土愛の心を育てる。	富屋小学校児童	6～12月	4回
	二十歳を祝う成人の つどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
支④ 支援 的 に 地 域 教 育 の 基 盤 の 強 化 、 交 流	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	とみやふるさとまつり	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回

【所在地】 宇都宮市岩曾町825番地1 【電話番号】 028-660-2340 【ファクス】 028-660-2270  
 【開設】 昭和25年3月20日 【施設複合化】 平成8年4月1日  
 【対象区域】 豊郷中央・豊郷南・豊郷北・海道小学校の各通学区



**基本方針**

多様化する地域ニーズや話題等を的確に捉え、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象とした講座を開催し、学ぶことの喜びを通じた仲間づくり・生きがいづくりや郷土愛の醸成へと繋げるとともに、学んだ成果を地域づくりに活かせる環境を構築するなど、人間力や家庭の教育力の向上に資する事業に取り組む。

(ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。  
 (イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。  
 (ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。  
 (エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。  
 (オ) 地域と連携し、防災に関する意識の醸成を図りながら、地域防災力の向上を目指す。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
生① 活地 域の 向住 上民 への 資学 す習 る意 事欲 業の 高推 揚進 と	◎スマホステップアップ講座	「スマホ基礎講座」の受講生等へのステップアップ講座として、行政サービスの利用やLINEなどのSNSを活用するために必要な「文字入力」を学ぶとともに、ネット詐欺やウィルス感染などのセキュリティに係る知識を習得する。	地区内在住の成人、生涯学習団体	8～2月	2回
	とよさと元気塾	情報化・国際化・少子高齢化と社会環境の変化の加速度が増している中で、高齢者が変化に適応し、心豊かに生活できるよう、生活に役に立つための知識や技能を身につけるとともに、健康づくり生きがいづくりを支援し、受講生同士が交流できる機会を提供する。	地区内在住の60歳以上の方	6～10月	5回
	スマホ基礎講座	地域デジタル化の推進において、デジタルデバイドの解消及びデジタル機器の利活用として、スマートフォンの基本操作や安全な利用方法等を習得する。	豊郷地区に在住もしくは勤務しているスマートフォン初心者	8～2月	2回
し学② た校家 教や庭 育地教 活域育 動と支 の連携 推進の 進・充 協実 力と	親子講座	子育てに必要な知識や技術を深め、子育てに活かせるヒントを得て、子育てにおける親の教育力の向上を図る。	小学生までの子を持つ保護者とその子	7～8月	4回
	わくわく体験教室	子どもの頃の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校、学年、学級を越えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	小学校4年生・5年生・6年生	7～8月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時
を③ 活地 域に 埋つ 解な を促 る進 仕す 組み 講の 座充 と実 学 んだ 成 果	まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、郷土への関心や愛着心を高め、地域の持つ魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域のリーダーを育成する。	地区内在住の成人	9～12月	4回
	◎防災力UP講座	地震や風水害など、突然起こる自然災害に関する知識を習得するとともに、避難所運営を迅速かつ的確に行うために必要な知識や技能について、防災に関する意識の醸成を図りながら、地域防災力の向上を目指す。	豊郷地区防犯会、豊郷地区連合自治会、豊かな郷づくり推進協議会	7月～11月	1回
	輝き応援土曜塾	働き世代が地域の課題や自己実現に向けて、地域で輝き人を講師にして、地位とのかかわり方やこれからの生き方について考える場を提供する。	豊郷地区内在住の成人	1～2月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人(二十歳)が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、新成人(二十歳)が地域の人から学べる場、地域と繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人(二十歳)	1月	1日
る習④ 地や持 域活統 教動的 育、に の交地 基流域 盤を住 の支民 強援の 化す学	豊郷まつり(センター文化祭)	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供する。	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回
	情報の収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市下小池町466-1 【電話番号】 028-669-2515 【ファクス】 028-669-2972  
 【開設】 昭和26年1月26日 【施設複合化】 平成3年4月1日  
 【対象区域】 篠井小学校通学区域



**基本方針**

豊かな山々の稜線に包まれた篠井地区は、四季の移ろいが感じられる立地環境にあり、農耕社会により形成されてきた風土を様々な世代が維持してきた地域にある。しかしながら篠井地区は、少子・超高齢化が顕著な地区にあり、先人により受け継がれてきた歴史・文化の継承も困難となってきた。地域コミュニティについても従来より結びつきが弱くなってきているなどの状況ともなっている。

このようなことから、第3次地域教育推進計画後期計画の基本目標の一つである「多様な主体や人がつながりを深め、様々な場面で学んだ成果を生かして活動していきま」に基づき、地域の魅力を理解促進させる講座を行い地域への愛着を増進させていくとともに、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座も実施し、学習意欲そのものも向上していけるよう取り組んでいくこととする。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資の① す高地 る場域 事と住 業生民 の活の 推の学 進向習 上意 に欲	輝き人生教室	余暇の有効活用、健康の維持促進、世代間交流を通じて、健康で生きがいのある生活ができる力を身につける。	地域の高齢者	7～1月	7回
	◎ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに、受講生同士の交流を促進し、仲間づくりや子育てに必要な情報を提供する。	市内在住の乳幼児とその保護者	6～1月	8回
	少年大空教室	日常生活では体験できない多様な学習・体験を通じ、自主性や好奇心、考える力を養うとともに、他者との交流を通じて協調性や社会性の育成を図る。また、講座を通じて、参加者に篠井地区の魅力を発信する。	市内在住の小学生とその保護者	7～2月	4回
活や② 動地家 の域庭 推と教 進連育 携支 ・援 協の 力充 し実 たと 教 学 育校	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
	仕学③ 組ん地 みだ域 の成理 充果解 実をを 活促 動進 にす つる な講 げ座 ると	地域力アップ教室	地域をより一層成長させるために地域を確認し、地区内にある資源・文化伝統等を発見し、地域ビジョンの実現へと繋げる。	地域住民および市内在住の一般成人	6～12月
育活④ の動持 基、続 盤交的 の流に 強を地 化支 域援 住す 民の 地学 域習 教や	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
	篠井生涯学習センター文化祭	篠井生涯学習センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市西川田町805番地1 【電話番号】 028-658-1594 【ファクス】 028-659-9425  
 【開設】 昭和26年12月1日 【施設複合化】 平成15年12月22日  
 【対象区域】 姿川中央・姿川第一・姿川第二小学校の各通学区と新田小学校の通学区のうちみどり野町、針ヶ谷町、針ヶ谷1丁目及び若松原3丁目を除く区域



**基本方針**  
 姿川地区においては、「姿川地区将来ビジョン」に掲げた将来像を実現するため、地域まちづくり組織が主体となって様々なまちづくり活動に取り組んでいる。このような中、姿川地区においては、地域まちづくりへの関心や講座への参加意識を高め、学んだ成果を地域に還元できる機会を提供するとともに、まちづくりに関わる人材の確保・育成や、新たな利用者層の拡大に向けた講座を展開していくことが必要である。  
 このようなことから、保健福祉における南部地域の拠点であることを活かした子育て・健康づくり等の講座や、魅力ある地域資源を活かし郷土愛の醸成を図る講座のほか、交流事業をとおした新しい文化に触れ地域活性化に繋がる講座、さらには、新たな姿川地区のイメージの創出が図れる講座等、既存の枠にとられない多様な事業を展開していく。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
業場① の地 推生域 進活住 の民 向の上 学に習 意欲 すの事 高	◎スマートフォン初心者向け講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器への使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	姿川地区在住のスマホ初心者	9月～2月	2回
	ここにこシニアすがたがわ	健康や生きがいづくりに係る知識の習得や運動等を体験し、家庭内でも手軽に実践できるよう、シニア世代が健康で充実した毎日を過ごすためのきっかけづくりを図るために開催する。	60歳以上の姿川地区在住者	7月～11月	6回
	ヘルシー料理教室	家庭内で料理を手軽に取組むことができ、健康増進に繋がる調理実習を地域健康づくり団体と連携して企画し、家庭内の充実を図るために開催する。	地区内の一般成人	7月～2月	4回
携②・家 協庭力 教し育 た支 教援 育の活 充動実 の推学 進校 や地 域と 連	姿川ふるさと教室	地域団体や企業等と連携しながら、地域内の自然環境・歴史文化や工作など幅広いジャンルの学習の機会を提供することにより、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成し、将来の地域まちづくりを担う人材に繋げる。	姿川地区内在住の小学生	8月	1回
	親子ふれあい広場	親と子のスキンシップを通して、健やかな親子関係を育むとともに、参加者同士のコミュニケーションを深め、子育てネットワークの促進を図る。	乳幼児（0～6歳）とその保護者	6月～2月	4回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく	地域団体	通年	随時
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動すに るつ講 な座	◎姿川歴史教室	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「姿川さんぽ」を活用し、「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動をPRするとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う	姿川地区内在住の小学生～成人	11月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
盤動④ の、持 強交統 化流的 をに支 地援域 す住 る民 地の 域学 教習 育の活 基	姿川生涯学習センター文化祭※交流事業	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体同士の交流を図るとともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	姿川生涯学習センター利用団体、地区内小中学生及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市新富町9番4号 【電話番号】028-654-1013 【ファクス】028-653-5646  
 【開設】昭和28年12月1日 【施設複合化】平成元年10月16日  
 【対象区域】雀宮中央・雀宮東・雀宮南小学校の各通学区、新田小学校通学区のうち針ヶ谷町、針ヶ谷1丁目及び兵庫塚3丁目の一部、五代小学校通学区のうち北若松原1丁目、北若松原2丁目、五代2丁目の一部、五代3丁目の一部、みどり野町、若松原1丁目、若松原2丁目及び若松原3丁目を除く区域



基本方針	
<p>地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考え方に基づき、「人づくり」と「地域づくり」の観点から生涯学習を推進する。</p> <p>(ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成し、次代を築く「青少年の健全育成」を図る。                      (イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を促し、「家庭教育支援」を図る。                      (ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援し、「高齢者の生きがいづくり」の促進を図る。                      (エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を深め、「地域コミュニティの強化」を図る。</p>	

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事場 地業と 域の 生住 推活 民進 のの 向学 上習 に意 資欲 すの	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器への使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	65歳以上の一般成人	未定	2回
	さわやか倶楽部	豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。	雀宮地区内60歳以上の者	6～11月	6回
	◎ライフアップセミナー	社会全体のデジタル化に興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通し新たな学びを促す機会を図る。	雀宮地区内の一般成人	6月～2月	9回
協② 力家 し庭 た教 育育 支活 援動 の充 推美 進と 学校 や地 域と 連携 ・	ちゅんちゅん親子ふれあい広場	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る	宇都宮市内在住の未就学児とその保護者	7～12月	6回
	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生（4～6年生）	7～8月	3回
	ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めるとともに、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	雀宮地区内の小学校1～3年生とその保護者	8月	1回
	◎地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を生かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくりや体験学習を通して、知識・技術を習得することで、自立心の向上やリーダーシップの精神を育む。また、世代間の連帯感や郷土愛の精神を深め、地域づくりの礎を築いていく。	雀宮地区内の小学生（4～6年生）	7～8月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
を③ 活地 動域 に理 解な を促 る進 仕す 組る み講 の座 充と 実学 んだ 成果	I LOVE 雀宮講座	自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学び機会を提供することで、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	雀宮地区内の成人	2月	2回
	雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区の歴史に興味のある方	11月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域のひととともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようになるなど、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持 の交 統流 強的 化を に支 援域 する 民地 の域 学教 習育 やの 活	雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体・雀宮地区内小中高校等	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市中里町181番地3 【電話番号】028-674-3131 【ファクス】028-674-3139  
 【開設】昭和49年4月1日  
 【対象区域】上河内地区



基本方針

上河内地域の資源や特性、住民ニーズなどを踏まえ、個人の要望に応える事業と社会の要請に応える事業のバランスを配慮しながら、多様な事業を推進していく。事業の実施にあたっては、関係部局や関係機関団体と連携を図り、とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については、地域のまちづくり推進団体とともに取り組んでいく。

(ア) 住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込み実施していく。

(イ) 「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため、家庭や親の役割や責任、子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支援するための講座を実施していく。

(ウ) 地域資源や地域の魅力を再認識し、地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して、地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。

★：令和8年度新規事業、◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
業の意①の向欲地推上の域進に高住資揚民すとのる生学事活習	◎ライフアップセミナー in かみかわち	健康、生活、歴史、文化の4つの分野を柱に、専門性を高めつつ、地域住民のニーズや時宜を反映した内容とする。	宇都宮市内在住・通勤の18歳以上の成人	7~2月	8回
教校②育や家活地庭動域教のと育推連支進携援・の協充力実した学	◎子育て講座	上河内地区子育て支援会議と連携し、子育て中の保護者に対し、子育てや家庭教育の学びの場を提供するほか、子育て中の保護者が情報交換できる機会を提供する。	市内在住の未就学児を持つ保護者とその子ども	6~12月	5回
	子どもふるさと教室	上河内民俗資料館との共催により、地域の様々な風習に触れ、郷土愛の醸成を図るとともに、参加者同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	宇都宮市内在住・通学している小学生とその保護者	8~12月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動を支援する。	地域団体	通年	随時
みん③のだ地充成域実果理を解活を動促に進すなるげ講る座仕と組学	上河内地域学	地域の歴史や伝統文化を次世代へ継承していくため、有識者から上河内地区の歴史、伝統文化について学び、これらを地区内外に伝承できる人材を育成する。	宇都宮市内在住・通勤の18歳以上の成人	7~11月	3回
	◎宮の梵天体験講座	地域の伝統行事である「梵天祭り」について、有識者から「梵天祭り」の歴史を学び、実際に梵天制作や、宮まつりでの梵天披露に参加することで、「梵天祭り」に興味をもち、祭りを次世代へ継承していく人材を育成する。	宇都宮市内在住・通勤の方	7~8月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域のひととともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようになるなど、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度成人（二十歳）	1月	1日
化交④流持を続支的援にす地る域地住域民教の育の習や基活の動強、	上河内文化交流祭	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習団体の作品を一堂に展示し、また生涯学習団体をはじめ地域の方が日ごろの学習成果を発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	地区内幼・保・小中学生及び上河内生涯学習センター利用団体、一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市中岡本町3221番地4 【電話番号】 028-671-3201 【ファクス】 028-671-3220  
 【開設】 昭和53年4月1日 【施設複合化】 平成28年3月22日  
 【対象区域】 岡本・白沢・田原・岡本西・岡本北・田原西小学校の各通学区域



基本方針

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。

- (ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。
- (イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。
- (ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。
- (エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

★：令和8年度新規事業、 ◎：令和8年度重点事業

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事場地業と地域の生住推進の向上学習に意欲する	かがやくセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。※館外学習あり	全市民	1月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器への使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住・在勤している成人の方	4～12月	2回
学② た校家教や庭育地教活域育動と支の連携の進・充協実力と	子育て広場	子育ての学習を通して親子のふれあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」・「ネットワークづくり」を推進するとともに、新たに両親が参加できる仕組みを取り入れる。※相談タイムあり	1歳以上の乳幼児と保護者	7月9月	2回
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をはぐくむとともに、「仲間づくり」を推進する。	小学4年生から6年生	7～8月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。 ※親子で学ぶ郷土料理講座（1月）	地域団体	通年	随時
げと③ る学地仕ん域組だ理み成解の果を充を促実活進動するにつ講な座	◎いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	全市民	6月11月	2回
	二十歳を祝う成人につどい	二十歳の成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和8年度二十歳の成人	1月	各1日
る習④ 地や持域活統教動的育、にの交地基流域盤を住の支民強援の化す学	河内地域文化祭	河内地域内の芸術文化活動にかかわる人達が一堂に会して、相互の交流を深め、その活動を披露し、地域の芸術文化の向上に寄与することを目的として文化の祭典を実施する。	団体及び一般市民	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年	随時